

旭川大会における基調講演

日 時 2019年11月16日(土) 14時30分~15時20分

講演者 佐々木 翔太 氏(千歳アイヌ文化継承保存会事務局長)

演 題 アイヌ文化を未来につなぐ

(講演要旨)



北海道千歳市出身で6歳の時から祖母と共にアイヌ文化伝承保存会で伝承活動に参加。千歳市の文化継承者が少なく伝承自体が困難になりつつある。

一般企業に勤めながら継承保存活動に参加してきたが、企業の理解も乏しく、両立できないので、今は活動を優先する生活をしている。

アイヌ新法により先住民文化の価値付けがされつつある。また、白老の博物館が国立の文化保

存のための施設として多くの雇用もあり、大きな拠点となるが、アイヌの文化も市町村ごとに違いがあり、それが一本化されていいのか、各地の継承者がいなくなってしまうのではないかと、という心配もある。千歳アイヌとしての文化継承を使命感を持って担っていきたい。

来年のオリンピックの開会式でアイヌ文化をセレモニーにする、ということもめざしたい。

地域で子どもたちにアイヌ文化の体験活動をするなど、文化継承のための活動をしている。千歳川で伝統漁の復活をめざすなど、アイヌ文化の意義を伝え、アイデンティティー形成の一助になる活動を継続していきたい。(大坪)